

せいしんがい報

注目記事

◆1～4ページ◆

平成24年度 社会福祉法人誠心会
地域生活相談室せんとらる主催講演会

救護施設やしおみ荘
〒972-0161 福島県いわき市遠野町上遠野字堀切27
☎(0246) 8 9-3 3 3 3 ㊟(0246) 8 9-3 3 3 4

グループホーム・ケアホーム レジデンスなこそ

メゾン・ド・あたご、メゾン・ド・ほりきり、コーポおかおな

指定相談事業・地域生活相談室せんとらる
〒979-0145 福島県いわき市小名浜岡小名4-3-1
☎(0246) 3 8-3 5 2 0 ㊟(0246) 3 8-3 5 2 1

障がい者支援施設ふじみの園
シヨートステイほっと
〒972-0252 福島県いわき市遠野町上根本字白坂384-1
☎(0246) 8 9-3 4 0 0 ㊟(0246) 8 9-3 4 5 4

虹のかけはし
〒971-8101 福島県いわき市小名浜丹波沼61-1
☎(0246) 7 3-0 1 1 1 ㊟(0246) 7 3-0 1 1 2

ワークセンターしおさい
〒971-8161 福島県いわき市小名浜諏訪町1-10
☎(0246) 7 3-2 0 7 7 ㊟(0246) 7 3-2 0 7 8

手打ちうどん 天眞庵
〒974-8212 福島県いわき市東田町2-11-7
☎・㊟(0246) 7 7-2 0 3 3

ヘルパーステーションあくていぶ
〒979-0145 福島県いわき市勿来町四沢清水17-1
☎(0246) 6 5-5 7 0 0 ㊟(0246) 6 5-5 7 0 0

放課後等児童デイサービスチャーむ・
地域生活支援事業ウイズ
〒971-8166 福島県いわき市小名浜愛宕上13-23
☎(0246) 7 3-2 0 3 3 ㊟(0246) 7 3-2 0 3 4

平成24年度 社会福祉法人誠心会 地域生活相談室せんとらる主催講演会

平成25年3月10日(日) スパ・リ
ゾート・ハワイアンズ「ラピーター」
にて、県内外の施設関係者、行政関
係者、保護者等、150名を超える
参加のもと、当法人地域生活相談室
せんとらる主催の講演会を開催いた
しました。当法人を代表して理事長
松崎有一より、また、共催を代表し
て、いわき市長渡辺敬夫様よりご挨拶
がありました。ご来賓として衆議
院議員吉野正芳様よりご祝辞をいた
だきました。

多くの方々を支えられ無事に開催
できたことを心より感謝申し上げま
す。この場を借りて御礼申し上げます。
ありがとうございます。

演題

「障害者総合支援法の目指す社会
〜共生社会の実現に向けて〜」

厚生労働省
社会・援護局障害保健福祉部
障害福祉課長 辺見 聡

I 東日本大震災における対応につ
いて

障害児・者が地域で安心して暮ら
せる社会の構築を目指し、障害福祉
施設等の復旧と併せて、地域のサー
ビス基盤体制を再構築(ハード面の
復興支援)と 行政、医療・福祉関
係者、関係団体、NPO等による協
働、支援ネットワークづくり(ソフ
ト面の復興支援)を実施。

- 障害福祉施設等の災害復旧(特別
立法等により補助率を嵩上げ)
- 事業再開のための設備の整備
(ソフト面)
- 被災地における障害福祉サービ
ス基盤整備事業

(趣旨) 甚大な被害を受けた被災地
の事業所が安定した事業運営が
できるよう、障害福祉圏域(23
圏域)ごとに復興支援拠点を設
置し、商品開発や共同受注等を
行うコーディネーターを配置す
るとともに、①受注業務の確保、
②業態転換の支援、③流通経路
の再建や販路確保・拡大などの

支援を行うアドバイザーを被災
事業所に派遣し、その復興を強
力に進める。

II 障害福祉施策のこれまでの経緯
について

① 措置制度から支援費制度へ(平成
15)

○ 支援費制度の意義

多様化・増大化する障害福祉ニ
ズへの対応
利用者の立場に立った制度構築

〈措置制度〉

- ・ 行政がサービス内容を決定
- ・ 行政が事業者を特定
- ・ 事業者行政からの受託者として
サービス提供

〈支援費制度〉

- ・ 障害者の自己決定を尊重(サービ
ス利用意向)
- ・ 事業者と利用者が対等
- ・ 契約によるサービス利用

② 支援費制度から障害者自立支援
法へ

〈「障害者自立支援法」のポイント〉

- (1) 障害者施策を3障害一元化
- 3 障害の制度格差を解消(精神障
害者を対象に加える)
- 市町村に実施主体を一元化し、都
道府県はこれをバックアップ